

安心して学ぶために

—— 特別支援の観点とユニバーサルデザインの取り組み ——

特別支援の観点からの紙面構成

埼玉大学の名越斉子教授に特別支援教育の観点から1年、2・3上下、器楽の、全てのページを監修していただきました。

ユニバーサルデザインの取り組み

より多くの生徒が学習に集中できる教科書になるように、レイアウト、表現方法、色づかいを工夫しました。

歌詞のまとまりやフレーズを生かして歌おう。
歌詞の内容を味わい、音楽の構成を理解して表現を工夫しよう。

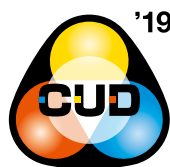
✓ 歌詞の内容を味わい、強弱や音域に応じた歌い方を工夫しよう
✓ 旋律のまとまりを捉えて、音域に応じた発声で歌おう。

平成28年版
UDフォント
使用箇所

UD FONT

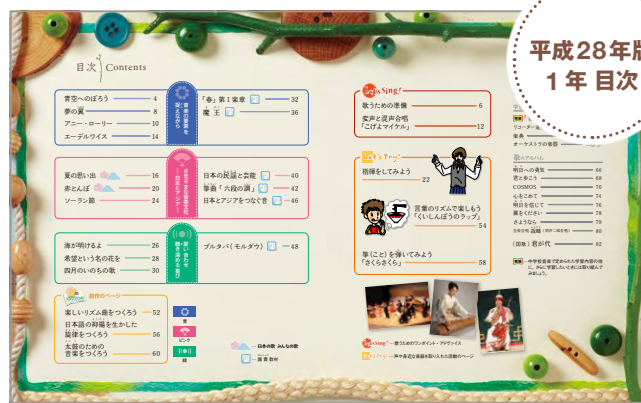
学習上の要所といえる「学びのポイント」には、よりいっそうわかりやすく読みまちがいをしにくいユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用しました(上の例参照)。また、文字の可読性を高める工夫を全ページでしています。

令和3年版
UDフォント
使用箇所

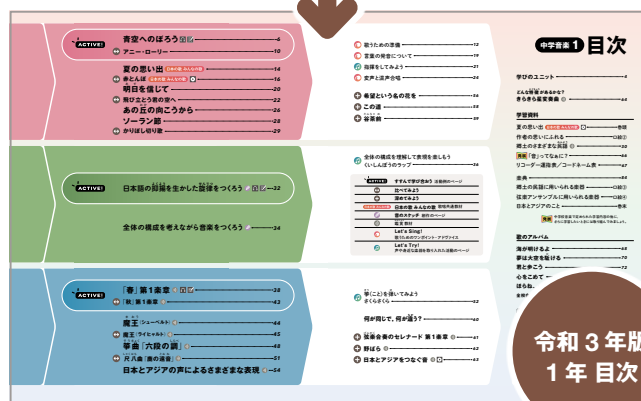


色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れることで、全ての教科書がNPO法人CUDOの認証を受けています。

教科書の全ての内容を一望できる目次は、CUDにより索引機能が向上しました。またCUDにとどまらず、情報が迅速に伝わる工夫を随所に施しています。



平成28年版
1年 目次



令和3年版
1年 目次